

**動画アドネットワーク「maio」、
Google が提供する「AdMob メディエーション」と正式連携及びオープンソースに対応
～動画広告配信において運用及び収益最大化支援～**

株式会社アイモバイル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野口哲也、東証マザーズ上場：証券コード 6535、以下アイモバイル）はスマートフォンに特化した動画アドネットワーク「maio（マイオ）」において、Google の提供する広告収益ソリューション「AdMob メディエーション」と連携を開始いたしました。今回、動画広告においてのメディエーション正式連携及びオープンソース対応（※）となり、アプリ開発者に対して技術的な実装を含め収益改善をサポートしていきます。



■連携の目的

近年、市場規模が上がっていくと予測されている動画広告では、より高い収益性や、ユーザーへの訴求力が求められています。アイモバイルでは AdMob メディエーションとの連携及びオープンソース対応を実施することでアプリ開発者への収益最大化支援を狙いとしています。

連携により今後は動画広告配信において、AdMob メディエーションを通し maio の収益性の高い広告を容易に配信することが可能となります。国別の配信設定をはじめ、自社アプリの広告トラフィックを収益性の高いネットワーク順に自動的に振り分け、優先順位の高い広告が表示されなかった場合は次に優先順位の高い広告を掲載するなど、アプリの運用や収益に関して柔軟に活用いただけます。

【要約】

- ・ 動画広告アドネットワークにおける正式連携
- ・ オープンソース対応による実装の簡易化を実現
- ・ AdMob メディエーションとの連携を通して収益最大化及び運用支援を実施

■今後の予定

当社では、今後も実装から運用までアプリに特化した収益最大化支援を行い、より良いサービス構築を行って参ります。また、AdMob メディエーションへの連携をきっかけに国内のみならず国外への事業展開も視野にいれアプリ開発者への高い技術提供を行って参ります。

■ 「maio」について <https://maio.jp/>

アイモバイルが運用するスマートフォンアプリに特化した国内最大級の動画アドネットワークです。自社開発による迅速かつ臨機応変な機能構築を強みとしており、広告表示形式では、インセンティブ付与型の「動画リワード」とスキップ機能付きの「動画インタースティシャル」を用意することで多種多様な配信を得意としています。また、配信先を開示していることが大きな特徴です。そこでは、配信先やクリエイティブごとの効果状況をリアルタイムで確認ができるうえに、フリークエンシーコントロールを用いてユーザー行動に合わせた最適な広告運用を実現しております。

■ 「AdMob メディエーション」について <https://developers.google.com/admob/android/mediation>

AdMob メディエーションは、Google が提供する広告運用ソリューションです。AdMob がもつネットワークや第三者広告ネットワーク、自社広告キャンペーンなど複数のソースの広告をアプリに配信が可能となっています。AdMob メディエーションでは複数のネットワークに広告リクエストを配信して最適なネットワークを見つけることができるため、広告掲載率を最大化して収益アップを図ることができます。

※オープンソースとは

バージョン管理されたメディエーションアダプタのソースコードが Google の GitHub レポジトリにてオープンソース化されていることを意味します。当社 SDK に適応するバージョン管理されたアダプタが Google の Bintray レポジトリにも入手可能となっており、アプリデベロッパー様はビルドスクリプトに一行変更を加えるだけでアダプタをアプリにコンパイルすることが可能です。

【株式会社アイモバイル 会社概要】

社名 株式会社アイモバイル
所在地 東京都渋谷区桜丘町 22-14 N. E. S. ビル N 棟 2 階
代表取締役社長 野口 哲也
設立 2007 年 8 月 17 日
URL <https://www.i-mobile.co.jp/>

【本リリースに関するお問合せ】

会社名 株式会社 アイモバイル
TEL 03-5459-5290
Mail info@i-mobile.co.jp
担当 須藤